

日本語教師養成サブコース履修者へのアンケート調査（2019年2月18日（月）～3月4日（月））結果

1. 回答者

回答者数：4名（対象者8名）

回答率：50%

回答者の内訳：

- ①コース：言語コミュニケーション（2名）、外国語教育コンテンツ論（1名）、感性コミュニケーション（1名）
- ②属性：日本人学生（1名）、留学生（3名）

2. 質問紙の構成

履修前、履修中、履修後の3つのカテゴリーに分け、それぞれ大問4～5問、計14問（小問含め20問）から構成

3. 結果

3-1. 履修前

**履修前1.** 大学院での専攻について、次の①と②にお答えください。

① 大学院での専攻（コース）は何ですか（選択）

1. 回答者の内訳参照

② 大学院でのあなたの専攻（研究テーマ）は、日本語教育と関係するものだと思いますか。関係すると思う場合は「はい」、そうでない場合は「いいえ」と答えてください（選択）

はい	4
いいえ	0

**履修前2.** 日本語教師養成サブコース履修前は、日本語教育に関してどのような経験がありましたか。（複数選択可）

項目	A 日本語教授	B 言語教授	C 日本語教育に関する学習	D 言語教育に関する学習	E 日本国内交流	F 海外交流	G 日本語学習	H 日本語学学習	I 特になし	J その他
回答数	2	3	1		1	1	3	2		

**履修前 3.** 上記の2で、A・Cを選択しなかった人にお聞きします。日本語教師養成サブコース履修前は、日本語教育についてどのようなイメージ・考えを持っていましたか。自由に記述してください。

文法の説明や、日本語のあいまいなところを説明することがとても困難だと考えていました。(いまもそう考えています)

※該当者は1名

**履修前 4.** 日本語教師養成サブコースのことをどのようにして知りましたか(複数選択可)

項目	A オープンキャンパス	B ホームページ	C パンフレット	D 新入生ガイダンス	E 先輩や友人	F 研究科教員	G 研究科職員	H その他
回答数		2		2	1	2		

**履修前 5.** 日本語教師養成サブコースを履修しようと思った理由は何ですか。自由に記述してください。

日本語教師になりたいので	日本語を教えることに興味を持っていましたからです。また、将来の就職、自分の研究にも役立つと思っているからです。	2年間で、自分の主専攻と並行して日本語教育を学べるから	日本語教育について興味を持っており、体系的に学びたかったです。
--------------	---	-----------------------------	---------------------------------

3-2. 履修中

**履修中 1.** 日本語教師養成サブコースの科目の履修方法を理解するのは、難しかったですか（選択）

【例】 A・Dの領域別科目の選択や対象科目の選択など

選択肢	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数		2		2	

**履修中 2.** 自分の専攻に関する学習（研究）と日本語教師養成サブコース履修科目に関する学習の両立は難しかったですか。次の①～③についてお答えください。（選択）

- ① 時間割の編成上、授業を取るものが難しかった
- ② サブコース履修科目の内容が専門外のため、自分の専攻に関する学習（研究）と両立することが難しかった
- ③ サブコース履修科目の課題が多く、自分の専攻に関する学習（研究）と両立することが難しかった

選択肢		とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数	①		1		3	
	②			1	3	
	③		1		3	

**履修中 3.** 日本語教師養成サブコースの科目として履修した授業の内容や学習が、自分の専攻に関する学習（研究）や進路などに何か影響を  
 しましたか。「はい」を選んだ人は、その理由を具体的にお書きください。

はい	3
いいえ	1

「はい」の理由

視野を広げました	元々言語教育の観点から論文を執筆したいという希望があったため。また進路に関しては、学んだ知識・スキルを活かしたいと思ったため。	修士論文は日本語教育に関するもので、履修によって研究にも役に立ったのです。
----------	---	---------------------------------------

**履修中 4.** 日本語教師養成サブコースの科目を履修することで、どのような知識や能力などを身につけることができましたか。該当するもの  
 をお選びください。（複数選択可）

項目	A 対学 習者コミ ュ能力	B 日本 語・言語 関心	C 日本 語・言語 鋭い感覚	D 国際 感覚・人 間性	E 専門 性・意義・ 情熱	F 言語 知識	G 言語 知識活用 能力	H 日本 語教授知 識	I 日本 語教授 知識活 用能力	J 背景 知識	K 背 景把握・ 分析	L その 他
回答数	3	2			3	3	2	4	3	1	3	

**履修中 5.** 日本語教師養成サブコースの科目を履修中、日本語教育について思ったこと、感じたこと、気づいたことなどがありましたら、自  
 由にお書きください。

特にはないです。	自分も含め日本語教師の道を志す人が多い中で、日本語教師のみで生計を立てることはなかなか難しく、サポート体制が完全ではないということ。また、海外では日本語教育のニーズがあるものの、ネイティブ教師や教材等が少ないところもあり課題があるということ。
----------	---

### 3-3. 履修後

**履修後 1.** 日本語教師養成サブコースを履修・修了してよかったですか（選択）。その理由を具体的にお書きください。

選択肢	とてもそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	まったくそう思わない
回答数	3	1			

その理由

教授法などを色々勉強して、さらに模擬授業を体験しまして、とてもいい勉強だと思います。	履修前から希望していた日本語教育について包括的かつ体系的に学べ、今後その道に進むことがあればバックグラウンドとして役立てられるから。また、サブコースを通して、信頼できる先生方やクラスメイトと出会え、繋がりができたから。
--	---

**履修後 2.** あなたの現在の状況について、次の①～③にお答えください。（選択）

① どこに住んでいますか

日本	4
日本以外の国	0

② 特定の教育機関（大学院など）において、日本語教育に関連する学習（研究）をしていますか。

はい	1
いいえ	3

③ 日本語教育に関連する仕事（正規・非正規）をしていますか。あるいはそのための準備中ですか。

はい	1
いいえ	3

**履修後 3.** 日本語教師養成サブコースでの経験の活かし方について、次の①と②にお答えください。

① 現在、サブコースで学んだことを活かす機会がある。「はい」を選んだ人は、その理由を具体的にお書きください。

はい	2
いいえ	2
わからない	0

「はい」の理由

現在勤務している会社に日本語を学習している外国籍の同僚がおり、日本語を教える機会があるため。

② 将来、サブコースで学んだことを活かしたい。「はい」を選んだ人は、その理由を具体的にお書きください。

はい	4
いいえ	0
わからない	0

「はい」の理由

<p>機会があるかどうかは分からないのですが、せつかく勉強した知識を活用したいと考えております。</p>	<p>今は直接的に仕事で日本語教育に関わっているわけではないが、いずれは日本語教育や言語教育支援に本格的に携わりたいと考えているため。</p>	<p>将来には博士進学か日本語教育教育機関に就職する希望があります</p>
--	---	---------------------------------------

履修後 4. 日本語教師養成サブコースについて、ご意見がありましたら、自由に記述してください。履修前、履修中、履修後、どの段階でも構いません。

<p>特にありません。</p>	<p>実践練習（模擬授業やインターンシップ）のプログラム、また進路としての日本語教師について情報がもう少しあればよかった。</p>
-----------------	---